

福島県へ
福島県中・県南・会津地区国道協議会など
3団体の要望活動を実施しました。



ターゲット 11.2

2025年10月15日

郡山市建設構想部

道路計画課

課長 三瓶 浩

TEL : 924-2298

SDGs ターゲット 11.2 「全ての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能なアクセスを提供する」

郡山市長が会長を務める福島県中・県南・会津地区国道協議会、福島空港県中・県北方部アクセス道路整備促進期成同盟会及び猪苗代湖岸一周道路整備促進期成同盟会の3団体合同の要望活動を実施しました。

- 1 日 時 10月14日(火) 11:00~12:00
2 要望先 福島県(福島市杉妻町2番16号)
3 出席者 【福島県副知事】佐藤 宏隆
【福島県議会】西山 尚利 議長
山田 平四郎 副議長
【福島県土木部】矢澤 敏幸 部長
山田 毅 技監
渡邊 重勝 政策監
芳賀 英幸 次長
鈴木 由起彦 次長
和知 聡 次長

【協議会及び期成同盟会】

椎根 健雄 会長(郡山市長)



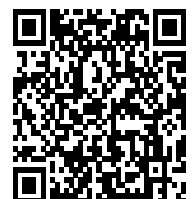
椎根会長から佐藤副知事(左)へ

4 要望内容

- (1) 福島県中・県南・会津地区国道協議会
 - ・災害を教訓とした国土強靱化の推進
- (2) 福島空港県中・県北方部アクセス道路整備促進期成同盟会
 - ・郡山市西田町土棚地内の拡幅改良整備(主要地方道 本宮三春線)
- (3) 猪苗代湖岸一周道路整備促進期成同盟会
 - ・一般県道湖南湊線の新規事業化を図ること など全3団体12件(裏面参照)

5 その他 要望書の詳細や要望活動の様子は、市ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/123/157326.html>



■ 要旨

- ・郡山市長が会長を務める3つの協議会及び期成同盟会に関する、2026年度の予算概算要求及び道路整備について、福島県へ合同要望を実施しました。

■ 要望事項

福島県中・県南・会津地区国道協議会

1	災害を教訓とした国土強靱化の推進
2	地方創生・生産性向上に資する平常時・災害時を問わない道路ネットワークの整備促進
3	地域の人々の暮らしを守る施策の推進
4	大規模自然災害等に対応する体制や資機材の確保

福島空港県中・県北方部アクセス道路整備促進期成同盟会

1	道路整備を計画的かつ重点的に推進するため、必要な道路予算の大幅な増額を図ること
2	以下の要望個所の新規事業化を図ること (1) 二本松市内 下川崎地内の拡幅改良整備（主要地方道 川俣安達線） (2) 郡山市内 西田町土棚地内の拡幅改良整備（主要地方道 本宮三春線） (3) 玉川村内・石川町内 ①玉川村大字南須釜地内、石川町大字母畑地内の拡幅改良整備 （主要地方道 古殿須賀川線） ②石川町大字北山地内の拡幅改良整備（主要地方道 飯野三春石川線）

猪苗代湖岸一周道路整備促進期成同盟会

1	自然条件の厳しい当地区において、自然災害に強い道路網の整備を一層促進するため、必要な道路予算の大幅な増額を図ること
2	以下の要望個所の新規事業化を図ること (1) 代替ルートとして林道赤崎小倉沢線の整備を含めた一般県道湖南湊線の新規事業化を図ること。 (2) 一般国道 49 号の猪苗代地区（猪苗代町磐根西久保～猪苗代町翁沢長浜）のバイパスの新規事業化を図ること。